

そうじゃ総合教育会議会議録

令和2年5月13日開催

そうじゃ総合教育会議会議録

○令和 2年 5月 13日 (水曜日)

1 開 会 令和 2年 5月 13日 午後 3時55分

2 閉 会 令和 2年 5月 13日 午後 4時35分

3 構成員

出席構成員

○総社市長 片岡 聡一 ○教育長 久山 延司

○教育委員 三宅 眞砂子 ○教育委員 上岡 仁

○教育委員 児島 塊太郎 ○教育委員 大山 敬子

○教育委員 劔持 江利奈

4 関係者

○副市長 大塚 康裕 ○政策監 中島 邦夫 ○教育部長 服部 浩二

○教育部学校教育課長 井上 徹 ○教育部こども夢づくり課長 小野 玲子

○保健福祉部長 吉田 啓 ○健康医療課主幹 橋本 博幸

○校長会長 能勢 健士 ○校長会副会長 東 長典

○幼稚園・こども園長会長 井手口 裕子

5 事務局

○総合政策部長 脇 奈七 ○政策調整課長 内田 和弘

○政策調整課課長補佐 渡邊 康広 ○政策調整課主査 前原 夕美子

○政策調整課主査 前田 光彦 ○政策調整課主事 下野 知恵

6 会議録署名人

総社市長 片岡 聡一 教育長 久山 延司

7 協議事項

(1) 小中学校等における教育活動の再開等について

(2) その他

8 議事経過の概要

次のとおり

開会 午後3時55分

○ 司会（脇部長） 定刻前ではございますが、皆様お集まりですので、ただいまから、そうじゃ総合教育会議を開催いたします。

本日の進行を務めさせていただきます、総合政策部長の脇と申します。どうぞ、よろしくお願いいたします。会議に入ります前に、令和2年5月12日から新しく任命されました、久山教育長、大山委員、劔持委員から一言、自己紹介を兼ねましてご挨拶頂ければと思います。では、久山教育長お願いいたします。

○教育長（久山教育長） 失礼いたします。昨日、教育長を拝命いたしました久山延司と申します。令和2年3月末までは、総社東中学校の校長をしておりました。微力ではございますが、これまでの経験を活かして頑張りたいと思います。

○司会（脇部長） ありがとうございます。続きまして、大山委員お願いいたします。

○教育委員（大山委員） 皆様、こんにちは。昨日、教育委員を拝命いたしました大山敬子と申します。平成29年度まで総社西中学校でお世話になっておりました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

○司会（脇部長） ありがとうございます。続きまして、劔持委員お願いいたします。

○教育委員（劔持委員） 失礼します。昨日、教育委員を拝命いたしました劔持江利奈と申します。昨年まで主任児童委員を6年間務めておりました。また、幼稚園、小学校では、PTA 活動に携わっておりました。微力ではございますが、これまでの経験を活かして頑張りたいと思います。

○司会（脇部長） ありがとうございます。それでは、会議の内容に入りたいと思います。

本日の会議は、新型コロナウイルス感染症に関しまして、お手元の資料、「そうじゃ総合教育会議の運営について」の2の（2）にございます、児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ、又はまさに被害が生じるおそれがあると見込まれる場合等の緊急の場合に構すべき措置について協議等を行うために開催するものです。まずは、本日の会議等の進め方等についてご説明いたします。お手元の議事次第をご確認ください。本日の協議事項は、「小中学校等における教育活動の再開等について」でございます。この協議についてまずは片岡市長からお考えを述べていただきます。次いで、教育長から教育委員会の方針についてご発言いただきます。最後に意見交換という進行を予定しております。なお、そうじゃ総合教育会議は原則公開で開催することとされており、また議

事録を作成して公表することとされております。議事録作成のため、また記録のため、録音をさせていただくこと、広報担当が写真を撮影すること、この2点についてお許し頂ければと思いますがよろしいでしょうか。

(異議なし)

ありがとうございます。それでは片岡市長から、教育活動の再開等についてご発言をお願いいたします。

- 市長(片岡市長) 急遽、そうじゃ総合教育会議を招集いたしましたところ、委員におかれましては、お繰り合わせ頂き、ご出席を賜りましたことをお礼申し上げます。本日は、「そうじゃ総合教育会議の運営について」の2の(2)でございます、児童、生徒等の生命又は身体に現に被害が生じ、又はまさに被害が生じるおそれがあると見込まれる場合等の緊急の場合に構すべき措置について、緊急にそうじゃ総合教育会議を招集させていただきました。本題の前に、申し上げたいことが1つあります。昨日より、久山教育長が着任をされました。この教育長の選び方について、新しい教育制度の中で市長が任命をし、総社市議会の議決を経て教育長になります。これまでのように5人の教育委員の中から互選をされる形ではなく、議会で選任を得た教育長でございますので市民の負託に応えるべく、どうぞよろしく願いいたします。これまで通りのことをこれまで通り行うのではなくチャレンジャーであり続けてもらいたいとご期待申し上げます。それでは、本題に入りますが、明日、政府から緊急事態宣言の都道府県において解除される県が出るのではなかろうかという情報が、メディアから流布されております。その中に岡山県が緊急事態宣言から解除される見通しが色濃く報道されております。できる限り、学校のこの状態について、早めに決める方が現場の混乱がないと判断しました。安倍総理から明日発令される見込みなので、前の日に当たる5月13日に招集させていただきました。現時点で岡山県の感染者は、25人です。今回、緊急事態宣言が解除されたと仮定すれば、そろそろ総社市においても学校を開始するという準備を進めなければなりません。家庭のこと、学業の遅れのこと、メンタル、様々な状況を鑑みて、私は、これまでの判断であれば、政府が5月31日まで緊急事態宣言を決めたことから総社市は、5月31日までを休校として週に1日の登校日を設けてきましたが、政府がそれを覆し、解除するのであれば、総社市としても5月31日を待たずして学校を開始すべきだと考えます。その在り方については、本日、お集まりの皆様方に判断を委ねさせていただきます。できる限り、現場とお

話しをしていただき、5月31日以前に何らかの形で学校を開始すべきではないかと思
います。

○司会（協部長） ありがとうございます。それでは、続きまして、教育長から教育委員
会の方針についてご発言をお願いいたします。

○教育長（久山教育長） 市長からお話がありましたように緊急事態宣言が解除されること
が前提で、現場の混乱を招かないように早めに検討するということでもあります。それでは、
教育委員会の案でございます。今まで5月31日まで臨時休校、週1日の登校日を設けて
対応してまいりましたが、最後の1週間、5月25日から授業日として再開したいと思
います。ただし、急に全ての生徒を集めて長時間授業というのは、危険がありますので、全
ての生徒に登校頂きますが、午前中授業、給食なしで1週間やっていきたいと思
います。登下校や休み時間など様々な危険がありますので注意点を教育委員会、市内の養護教諭、
吉備医師会から聞いた上で徹底しながら再開していきたいと思
います。もちろん、1週間
の様子を見ながらですが、6月1日から完全に再開したいと思
います。また、授業の補充
に関しても検討しております。夏休みの活用、2学期の6時間目の活用、土曜日の活用を
検討していきたいと思
います。以上です。ご意見をお願いいたします。

○司会（協部長） ありがとうございます。それでは、意見交換とさせていただきたいと
思います。何かご意見ございますか。

○校長会会長（能勢会長） 校長会代表の能勢です。皆様には、平素より大変お世話になっ
ております。ありがとうございます。市長のお話しですが十分に理解できました。また、
教育長からもいろんな措置を講じてくださるということで現場として大変ありがたいと
思います。新聞等を見ましても大きなデパートや動物園が再開したという記事が目につ
きます。岡山県については、自粛緩和の方向に向かっていると感じています。午前中に市
内小学校の校長先生全員に電話をして意見を聞きました。大きく2つの意見がありまし
た。1つ目は、計画通り6月1日から完全再開を望まれています。2つ目は、教育長がお
っしゃられたように、いきなり再開には無理があるので準備期間を設けた上で、児童、生
徒たちにとっては、慣らし期間がほしいという意見がありました。6月1日から給食あり
で通常通りの学校再開が実現することを願いますが、心配していることがあります。これ
までの臨時休校が2ヵ月以上続いています。この期間、午前中授業で登校をしたのが6日
から7日です。6月1日からすぐに通常の学校生活に適応できるかどうか、児童、生徒に

とってはかなりの負担になる可能性があります。特に長い休校中に、早寝、早起き、朝ごはんなど基本的な生活習慣が多少なりとも崩れている児童、生徒がいるのではないかと懸念しております。ということで、1週間前から学校生活に慣れるという意味で、教育長がおっしゃったように給食なしで午前中授業から行いたいと思います。小学校長のほとんどの方がこういう意見でした。また、今までの分散登校から一斉登校になりますと、ドアノブや水道の消毒、マスクの着用、授業中の換気、机と机の間隔を取る、手洗いうがいの励行、密集を避ける、家で検温して登校など感染拡大防止措置を厳重に取りながら登校させていきたいと思います。それから5月18日からの1週間ですが今まで通り、分散登校で週1日の登校日をお願いしたいと思います。

○司会（協部長） ありがとうございます。他にご意見ございますか。感染症の予防について三宅委員からご意見ございますか。

○教育委員（三宅委員） 子供たちが感染して重篤になることは、かなり少ないようです。どこからか持ってくる、大人が持ってくるということなので家族、保護者、学校関係者の健康管理をしっかりしていただきたい。また、今までは調子が悪くても休むことなく出席することが良いとされていましたが、これからは、職員も含めて体調が良くなるまでしっかり休んでいただきたい。新型コロナウイルス感染症は、風邪と区別が付きませんので初期対応が大切になります。もしも子供の中でクラスターが起こった場合や体調不良の方がおられたら、今まで出席停止扱いにしていたと思いますが吉備医師会にも報告していただければと思います。

○司会（協部長） ありがとうございます。今のご意見を受けて井上課長いかがでしょうか。

○学校教育課（井上課長） ありがとうございます。現在、吉備医師会の先生方にもアドバイスを頂きながら学校再開に向けてどのように取り組むべきか、1日の子供たちの生活に合わせた留意点を練り上げている最中でございます。先程、ご意見頂きました、子供が体調不良の場合は、出席停止にして吉備医師会にご報告させていただき、市全体の傾向も含めて対策を講じてまいりたいと思います。また、職員の体調管理についてもこれまでに以上に徹底してまいりたいと思います。以上です。

○司会（協部長） ありがとうございます。他にご意見ございますか。本日は、幼稚園・こども園長会から井手口会長にお越しいただいております。何かご意見あればお願いい

たします。

○幼稚園・こども園長会長（井手口会長） 失礼いたします。市内幼稚園・こども園について子供の最善の利益を考えていただき大変ありがたく思っております。幼稚園・こども園に関しましては、前回の会議以降、小中学校と違うところは、登園日を設けていないところですが。前回の会議でキーワードとなりました、学力保障、体力保障といった面で、特に体力が低下しているのではないかとこのところを危惧しております。先週までは、週に1回程度、保護者に連絡を取りまして子供の健康状態とストレスといったメンタル面の把握をさせていただいていたところですが。このように臨時休園が長くなりましたので、今週からは、子供たちに園に来ていただくきっかけ作りとして、強制ではありませんが、週に1日様子を伺って、体力面、メンタル面を職員が目で見、声で聞いて確認をしているところですが。現場が混乱しないために緊急事態宣言の解除前に、検討していただいたことをありがたく思っております。小中学校に準じた再開を考えていきたいと思っております。ただ、先程申し上げましたように登園日を設けていませんでしたので月曜日からの1週間、子供たちの体力が持つのかということについて具体的に検討の余地があると思っております。各園の規模に対しての対策と留意点を詰めなければならないと思っております。そして、三宅先生にご指摘を頂いたように、大人の感染予防をしっかり行っていく必要があると感じております。

○司会（脇部長） ありがとうございます。他にご意見ございますか。

○教育委員（上岡委員） 失礼いたします。基本的には、今までのお話の方向性で良いと思いますが、5月18日の週も週1日だけではなく登校日を増やすことができれば、慣らしや生活リズムの回復に有効ではないかと思っております。検討していただければありがたいと思っております。

○司会（脇部長） ありがとうございます。他にご意見ございますか。中学校のお立場として東副会長いかがでしょうか。

○校長会副会長（東副会長） 失礼いたします。本日は、ご意見の場を設けていただきありがとうございます。中学校は、登校日を設けています。中学3年生については、進路に関わりますので、学習相談日を設けています。昨日も学習相談日でした。生徒を7人ずつに分けて、間隔を取って行いました。いつもは、ざわざわと私語がありますがシーンと静まり返って、シャカシャカと鉛筆の音だけが響くすごい集中力でした。子供たちが学習や

学校生活を渴望していることが分かりました。本日、お示しいただいた案は、本当にありがたいと思います。再開した時には、中学校も対策を徹底したいと思いますが、気になっているのが暑さ対策です。熱中症が出やすい季節です。6月から部活動も再開すると、これまで慣れていない中でハードな練習にならないように気をつけなければならぬと思います。授業についても夏休み返上となるとエアコンを付けながらも密閉回避のため、窓を開けながら冷房効率は下がりますが医学的なことも教えていただきながら対応を考えていきたいと思います。

○司会（協部長） ありがとうございます。他にご意見ございますか。大山委員いかがでしょうか。

○教育委員（大山委員） 今までのお話の方向性で良いと思います。もし検討の余地があれば、5月25日月曜日から再開で1週間となっていますが、例えば、慣らすことを考えると少し前倒しで5月21日木曜日から再開できると有効ではないかと思えます。

○司会（協部長） ありがとうございます。剣持委員、初めてのご出席ですがご意見いかがでしょうか。

○教育委員（剣持委員） 保護者として思ったのが、子供たちは、学校が始まるので良いのですが、学校が再開したから今まで通りと同じではないことを子供と保護者に強く訴えかけることが大切だと思います。週末にショッピングモールも再開されると思いますが、普段通りに行くことがないようにしないと、学校再開と同時に呼びかけが必要だと思います。

○司会（協部長） ありがとうございます。このことについて、井上課長ご意見ございますか。

○学校教育課（井上課長） 失礼いたします。ご意見ありがとうございます。学校教育の立場から申し上げますと、子供たちが新型コロナウイルス感染症対策、感染予防の考えをしっかり持った行動ができること、そして、子供たちの意識の高さが家庭に帰った時に、子供たちから保護者に呼びかけることで保護者の意識が変わること。これが、学校教育が担うべき役割であると自覚をしております。また、行動範囲が広がりつつある、土日の人出が多くなりつつあるといった情報も入ってきております。新生活様式との関連もあると思えますので情報連携をしながら、学校は再開されるがこれまでとは違うことを学校教育の立場として、子供たちを通じて徹底していきたいと思えます。

- 司会（脇部長） ありがとうございます。他にご意見ございますか。
- 教育委員（三宅委員） これでコロナが終わるわけではなくて、再び感染拡大が起こるかもしれないということを頭に置くことが大切だと思います。今まで学校教育の中では、ワクチンや感染予防について教えてもらう機会がありませんでした。これからは、意識を高く持っていただければと思います。
- 学校教育課（井上課長） ありがとうございます。徹底してまいりたいと思います。小学校を例に取りますと、発達段階に応じて高学年になれば病気の予防という学習を行いますが、三宅委員から子供たちが理解できる新型コロナウイルス感染症のスライドを頂いております。これは、既に学校、園に配布しております。この教材を活用しながら子供たちに改めて新型コロナウイルス感染症予防について教育してまいりたいと思います。
- 司会（脇部長） ありがとうございます。他にご意見ございますか。他にご意見ないようでしたら、次の教育委員会でご議論を頂こうと思いますがいかがでしょうか。それでは、本日のそうじゃ総合教育会議は、閉会とさせていただきます。本日のご議論を踏まえて、教育委員会におかれましては、ご判断頂ければと思います。皆様、ありがとうございます。

閉会 午後4時35分